



一般社団法人  
日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

# I. 代表理事挨拶



一般社団法人  
日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## Ⅱ. 議長の紹介



一般社団法人  
日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## Ⅲ. 2022年度 新会員校の紹介

資料1



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 1. 2021年度重点事業と活動報告

- 1) 理事会及び総務会報告 (P9~)
- 2) 重点事業計画と事業報告 (P23~)
- 3) 理事の対外活動報告 (P25~)
- 4) 要望書の提出 (P31~)

2021年度事業活動報告書 P.9~42

## 2021年度重点事業計画

### 重点事業1. 今後の看護学教育のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

#### 2021年度のとりのくみ

- 1) Withコロナ時代における看護職の役割機能を構想し、それに基づく看護学教育のモデルを構築する
- 2) 昨年度調査を踏まえ、教育環境人材整備のため文部科学省・厚生労働省等へ働きかける
- 3) 保健師助産師看護師国家試験のICT化に向けて情報収集する
- 4) 教育のデジタル化・シミュレーション教育等の新たな看護学教育方法に関し、会員校等と情報共有・発信する

### 重点事業2. 高度実践看護のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

#### 2021年度のとりのくみ

- 1) 会員校の意見等に基づき、APNグランドデザインを構築する
- 2) 他機関との協働のもとでナースプラクティショナー（仮称）の資格制度化が実現するよう、高度実践看護に関する実績と課題を分析し、ありかたを提案する

### 重点事業3. 効果的な協議会活動を実現する組織運営に努める

#### 2021年度のとりのくみ

- 1) 委員会体制を見直し、コロナパンデミックの中での課題に迅速かつ的確に対応する
- 2) 昨年度の調査を踏まえ、地域ごとの会員校相互の協力関係を促進する組織づくりを検討し構築にむけて進める



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 1. 2021年度重点事業と活動報告

- 1) 理事会及び総務会報告 (P9~)
- 2) 重点事業計画と事業報告 (P23~)
- 3) 理事の対外活動報告 (P25~)
- 4) 要望書の提出 (P31~)

2021年度事業活動報告書 P.9~42



## 看護系大学に関する実態調査

調査	活用
『看護系大学に関する実態調査』の活用に関する調査	日本における看護系大学のデータベースであり、文部科学省や厚生労働省への要望を含む看護系大学協議会の活動の基礎資料
2020年度（2021年度実施）看護系大学に関する実態調査	

## COVID-19関連の調査

調査	活用
COVID-19流行に伴う高度実践看護師教育課程における実習への影響調査	コロナ禍で臨地実習がどのように影響を受けたか、及び臨地実習に必須となるワクチン接種状況を把握し、看護教育の質の担保に向けた教育環境整備の要望、及び臨地以外の場で実習教育の代替とする教育の環境整備の充実への予算措置を要望するための基礎資料。臨地以外の実習方法に関する情報提供
2021年度看護系大学生の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ワクチン接種状況等に関する緊急調査	
令和3年度看護師国家試験の受験状況調査	コロナ禍の国家試験において、追試験が行われなかったことによる影響を把握するとともに、国家試験におけるコンピュータの活用に向けての基礎資料
2021年3月卒業生に対する就職後1年以内の退職者数に関する調査	卒業後の研修の充実及び更なる対策を厚生労働省・文部科学省に要望するための基礎資料

## 教員数に関する調査

調査	活用
看護系大学（国公立）教員数に関する調査	昨年度の社員総会で国立大学の看護系教員の減少についての取り組み要望があり、その実態・原因について文科省も把握していなかったことから、実態を調査し文科省に情報提供し、議員との懇談でも資料とする
国立大学の看護学系教員数に関する調査	

## 教育課程・教育プログラムに関する調査

調査	活用
ナースプラクティショナー（NP）教育課程に関する調査	JANPU-NPを含む高度実践看護師のグランドデザイン策定の基礎資料
感染看護モデル教育プログラム（案）に関する調査	感染症に強い人材を育成するための概算要求の基礎資料とする

- 2021年度は、JANPUからの要望が受け入れられ、**文部科学省補正予算「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」**が実現した。
- 令和4年度「**大学における医療人養成の在り方に関する調査研究**」（学士課程における看護学教育の質保証に関する調査研究－保健師の質向上のための調査研究－）に選定

JANPUからの要望を、文部科学省や厚生労働省など**省庁概算要求へ反映するためには、議員や省庁への説明や要望書提出などを、適切な時期にJANPU 独自の根拠資料に基づき**行う必要がある。

より精度の高い根拠資料とするために、引き続き、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会等の 事業活動報告

【特別ワーキンググループ】

2021年度事業活動報告書 P.43～50

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会等の事業活動報告

#### 【特別WG】 ①新たな感染症の時代の看護学教育検討特別WG

- ・ JANPU2021年度の重点活動事項として設けられた。
- ・ **諮問事項 1** : 看護学臨地実習に関する現状における課題整理・それを踏まえた新たな臨地実習枠組み案の作成
- ・ **諮問事項 2** : 看護学教育におけるデジタル化への課題整理・DX時代の看護学教育の枠組み案の作成
- ・ **諮問事項 1** に対し**政策班**、**諮問事項 2** に対し**DX班**、各班とも7回の会議、さらに全体会議（親会議）7回の会議を設け検討した。
- ・ 諮問事項 1 **政策班**からさらに**CBTサブWG**を発足させた。
- ・ 2022年6月諮問事項に対する答申書を完成させた。  
特別WGの独自の答申書であり、今後のJANPU全体での討議が必要



## 2. 2021年度各委員会等の事業活動報告

### 【特別WG】 ①新たな感染症の時代の看護学教育検討特別WG

- 各班の諮問事項に関する答申書の概要

**政策班**：新たな感染症時代の看護教育の課題・解決策整理のためのロジックモデルの作成（課題・解決策・成果,目標）

**課題**：実習前・卒業時点のアウトカム評価未設定,技術達成レベルの基準がない

**解決策**：教育評価の定着・普及が必要,これを実施する新しい制度が必要

**成果・目標**：卒業時点での学生像（イメージ）の構築（合意形）評価の仕組みの構築・合意形成、大学卒業時の能力・技術獲得レベルの継続的向上、解決策実現までのタイムラインの設定

**DX班**：①看護学教育における臨地実習の代替えDXの組み立て

②基本的看護技術のDX化と教育アウトカムの指標の作成

③看護学教育におけるデジタル化への課題からの教育選択マトリックスの作成

**政策班CBTサブWG**：実習前評価を前提としたJANPU-CBT実証事業試行の提案

2021年度事業活動報告書 P.43～50



## 2. 2021年度各委員会等の事業活動報告

### 【特別WG】 ①新たな感染症の時代の看護学教育検討特別WG

#### 政策班CBTサブWG JANPU-CBT実証事業の提案

政策班解決策：**看護学共用試験の導入**のタスク1として、多肢選択筆記試験（Computer Based Testing: CBT）この実現化に向けて、2022年度は文科省の協力を得て、**JANPU-CBT実証事業**の構築を開始する。

**目的：**①CBT運用の体制・運用方法・運用実施時期・管理運用の試行と今後の検討。MEXCBTのセキュリティ（可用性・機密性・完全性）や操作性、導入費用（ランニングコスト）、継続性、契約形態も含めた媒体としての検討と今後の継続可能性。

**対象者：**看護系大学の各領域臨地実習前の学生（CBT班の想定は、3年前期・後期セメスター直前の学生）

**実証時期：**2022年9月上旬、2023年2月下旬、3月下旬の合計3回予定

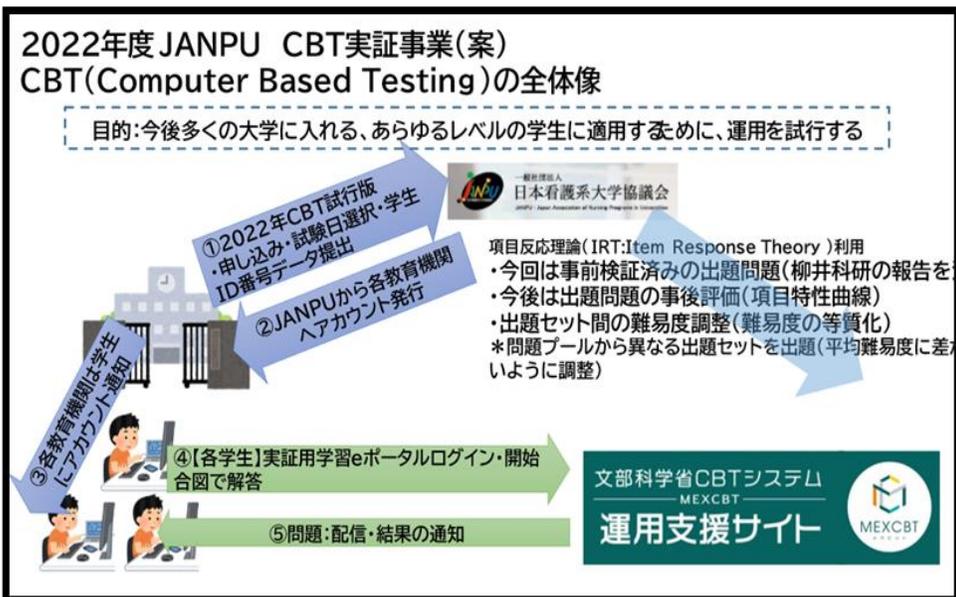
**実証校と対象人数：**実証校15-30校程度、1500-3000名（1回最大1000名）  
（実証校1学年のみで全員参加が必須）

\* 7月初旬募集開始し、7月参加実証校および参加時期の決定。応募時は、2022年度JANPU-CBT参加条件の参照

2021年度事業活動報告書 P.43～50

# 2. 2021年度各委員会等の事業活動報告

## 【特別WG】 ①新たな感染症の時代の看護学教育検討特別WG



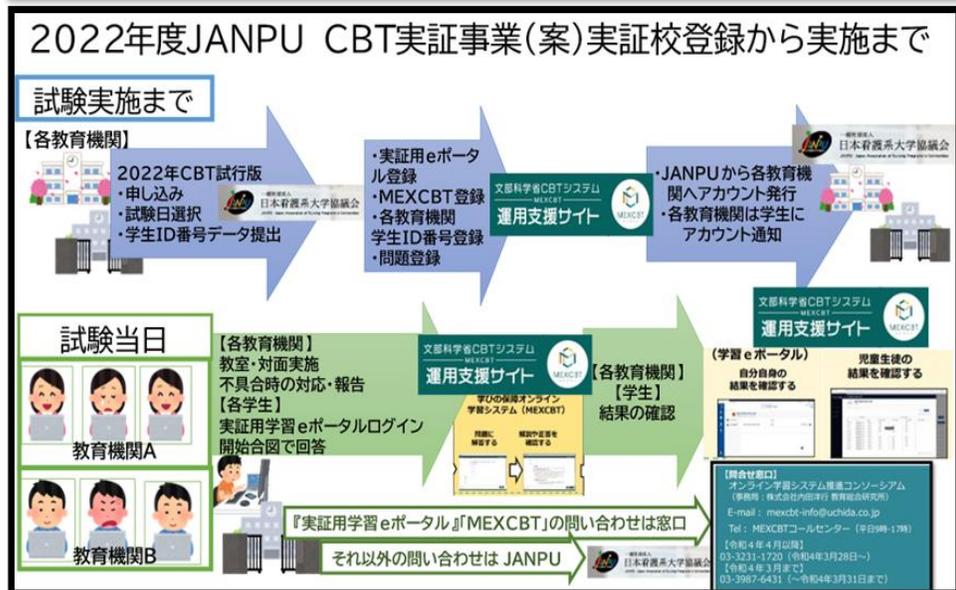
2022年度JANPU-CBT実証事業の管理運用ルール(案)

2022年度JANPU-CBT実施要項(案)

- ・実証校側には終了後、CBT開始までの管理運営に付いて、実施上の問題点などのアンケート・学生においても実施評価アンケートを求める

### 実証検証案

- ・実証校の参加条件は、原則全員受験。学生個人の評価、各大学を評価するものではない
- ・データ分析:使用した問題の適正把握(項目反応理論を用いて、問題の難易度、識別力のパラメーターの算出...)今後の問題作成に利用



2021年度事業活動報告書 P.43~50

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会等の事業活動報告

#### 【特別WG】 ②感染症に強い看護人材育成にむけた看護学教育プログラムWG

**目的：**JANPU理事会の諮問を受け、2021年度重点課題「感染症に強い看護人材育成」にむけた看護学教育プログラムの開発を行う。

**WGの組織化：**JANPU高度実践看護師教育課程認定委員会の感染看護専門分科会委員を中心に、ワーキンググループを組織化

**WGにおける審議：**

第1回：本事業に関する共通理解と今後の方向性の検討

第2回～第4回：プログラムの目的、対象、受講生の活躍の場、アウトカムなどの検討

第5回～第7回：プログラムにおける科目・教育方法・内容、時間数などの検討

感染看護に関するモデル教育プログラム（案）

第8回～第11回：会員校からのアンケート調査における意見を参考にプログラムの追加修正

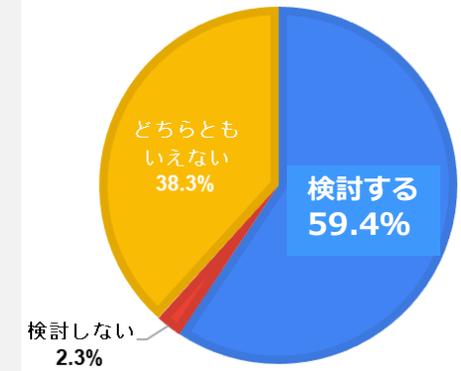
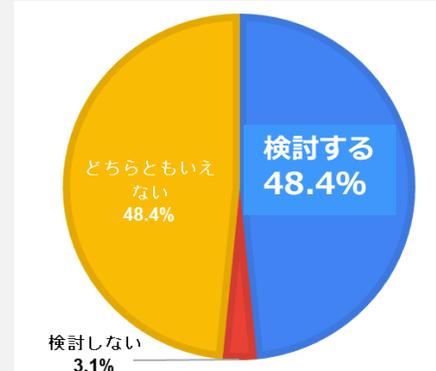
理事会

#### 会員校に対する調査・パブリックコメント

調査期間：2022年2月21日（月）～3月3日（木）  
290校中128校回答（回答率44.1%）

Q1. 教育プログラム（案）活用検討

Q2. e-learningの活用検討



感染看護に関するモデル教育プログラム（最終版）



# 2. 2021年度各委員会等の事業活動報告

## 【特別WG】②感染症に強い看護人材育成にむけた看護学教育プログラムWG

科目	方法	目標	内容	講義方法・項目	時間数
感染症に関わる看護実践	事例検討	相談、倫理調整、調整などを行いながら、感染症患者、易感染者に必要なケアを判断し、実施できるようになる。	感染症に強い看護師に必要な知識および求められる役割を統合した事例検討 ①相談事例 ②倫理調整事例 ③調整事例	①～③各事例において事例紹介(25分)及び看護の実際(50分) ①相談に関する事例 ②倫理調整に関する事例 ③調整に関する事例	事例紹介 25分×3回 看護の実際 50分×3回 25分換算×計9回
感染防止対策	講義演習	(1)感染の基礎や無菌法・環境管理の基礎的知識をもとに、保健・福祉・医療施設や在宅における感染対策の方法について理解できる。 (2)感染症に関わる法律を理解し、保健福祉センターや地域施設との連携を図る方法について理解できる。 (3)アウトブレイク・パンデミックの収束に向けた対策について理解できる。	①感染防止技術(標準予防策・経路別予防策、個人防護具) ②医療施設における感染対策(疾患・治療別感染対策) ③地域における感染対策(在宅・保健福祉施設・保育施設・学校などの感染対策) ④感染症に関わる法律 ⑤保健福祉センター・保健所や地域の医療機関との連携	講義+小テスト(25分) ①感染防止技術 ②医療施設における感染対策 ③地域における感染対策 ④感染症に関わる法律 ⑤保健福祉センター・保健所との連携 ⑥地域の医療機関との連携 ⑦アウトブレイク・パンデミック時の対応 技術演習: 動画(25分)	講義+小テスト 25分×7回 技術演習(動画) 25分×3回 25分換算×計10回
感染症に関わるリスク管理	講義	感染防止および感染拡大を最小限に抑える方法を理解し、感染管理・危機管理に活用できるようになる。	①リスクマネジメント(リスクコミュニケーションを含む) ②職業感染予防、健康危機管理	講義+小テスト(25分) ①リスクマネジメント ②リスクコミュニケーション ③職業感染予防 ④健康危機管理	講義+小テスト 25分×4回 25分換算×計4回
疫学・統計	講義演習	感染防止の実践に疫学の原理と統計的方法の知識を活用し、サーベイランスシステムの展開や対策を評価すること理解ができる。	①感染症に関連した疫学・統計 ②医療関連感染サーベイランス	講義+小テスト(25分) ①感染症に関連した疫学 ②感染症に関連した統計学 ③医療関連感染サーベイランス 演習+計算方法の解説と解答(50分) ①医療関連感染データに基づいた演習 ②医療関連感染データに基づいた演習	講義+小テスト 25分×3回 演習1・演習2 ①データの読み方 ②解説・回答 50分×2回 25分換算×計7回
感染基礎	講義	微生物及び免疫、検査に関する知識を修得し、感染防止や看護ケアに活かすことができる。	①微生物と微生物検査 ②免疫とワクチン	①微生物と微生物検査 ②免疫とワクチン	講義+小テスト(25分) ①微生物学総論 ②グラム陰性菌・グラム陽性菌 ③薬剤耐性菌と耐性機構 ④ウイルス ⑤各種微生物検査と検体採取法 ⑥免疫 ⑦ワクチン1(小児ウイルス感染症) ⑧ワクチン2(その他) 技術演習: 動画(50分) ①適切な検体採取方法(唾液、咽頭粘液、喀痰、血液、尿、髄液、化膿創、デバイス、等)
無菌法と環境管理	講義	消毒・滅菌・無菌操作の基礎を修得し、感染防止や看護ケア、施設管理に活かすことができる。	①洗浄・消毒・滅菌・無菌操作 ②施設のファシリテイジメント	①洗浄・消毒・滅菌・無菌操作 ②施設のファシリテイジメント	講義+小テスト(25分) ①洗浄・消毒 ②滅菌・無菌操作 ③施設のファシリテイジメント ④感染性廃棄物の処理 技術演習: 動画(50分) ①看護ケアと無菌操作の実際 ②吐物・排泄物などの処理方法
感染症の診断・治療	講義	適切な看護ケアを実践するために感染症の原因・身体所見・治療について理解できる。	①感染症に関する病態・検査(検体採取・取り扱い含む) ②感染症の診断・治療: 概論1 ③呼吸器疾患: 結核 ④呼吸器疾患: 細菌性肺炎 ⑤呼吸器疾患: ウイルス性肺炎 ⑥消化器疾患: 食中毒 ⑦消化器疾患: 細菌性腸炎 ⑧消化器疾患: ウイルス性胃腸炎 ⑨小児感染症: 小児ウイルス感染症1 ⑩小児感染症: 小児ウイルス感染症2 ⑪デバイス関連感染(VAP、CAUTI、CABSII) ⑫術後感染(SSIを含む)	①感染症に関する病態・検査(検体採取・取り扱い含む) ②感染症の診断・治療: 概論1 ③呼吸器疾患: 結核 ④呼吸器疾患: 細菌性肺炎 ⑤呼吸器疾患: ウイルス性肺炎 ⑥消化器疾患: 食中毒 ⑦消化器疾患: 細菌性腸炎 ⑧消化器疾患: ウイルス性胃腸炎 ⑨小児感染症: 小児ウイルス感染症1 ⑩小児感染症: 小児ウイルス感染症2 ⑪デバイス関連感染(VAP、CAUTI、CABSII) ⑫術後感染(SSIを含む)	講義+小テスト(25分) 25分×12回 25分換算×計12回

主にe-learning、一部動画(赤字は講義と小テスト、青字は演習)

2021年度事業活動報告書 P.43～50



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の 事業活動報告 【常設委員会】

2021年度事業活動報告書 P.51～104

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ① 高等教育行政対策委員会

##### 1) 関係省庁、諸団体との連携と働きかけ

###### (1) 文部科学省、厚生労働省への要望書の作成等

- ・ シミュレーション・IT化に関する整備、感染看護学の強化に関して、文部科学大臣あての要望書案を作成。
- ・ 厚生労働省の「新型コロナウイルスの影響に係る看護職員卒後フォローアップ研修業」を会員校へ周知。申請状況を聞き取り、次年度に向けた改善点を厚生労働省看護課に情報提供。

###### (2) 日本看護協会等関連団体との協働

- ・ 看護基礎教育担当理事と面談。ナースングナウへの参加。

###### (3) 看護系議員との連携

- ・ 組織として国会議員と連携を図る活動を本格化した。  
8月～9月にWeb面談（石田参議院議員、高階参議院議員（当時）、あべ衆議院議員）  
メールでの状況報告（石井参議院議員）
- ・ 自民党医療系議員団の「IMAT/ICAT創設」に関する勉強会に小松理事、小山理事が出席

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ① 高等教育行政対策委員会

#### 2) Academic Administrationの能力向上への取り組み

##### (1) JANPUFDミニマムシリーズの作成と公開

- A看護系大学の基盤となる法、B学士課程のカリキュラム、C大学教育の質保証のしくみを作成、ホームページ上に公開。

##### (2) 大学の経営、運営管理、組織、戦略の立て方等についての研修会の開催

- 2022年3月27日「教育行政の仕組みと上手な付き合い方」「公費を活用した実践例」の研修会を実施。

##### (3) 都道府県内の大学間の連携について

- 2022年3月27日に研修会を開催し、3事例の発表を行った。

#### 3) 国立大学教員数に関して

- 国立大学の教員数の実態と、削減の背景等の調査を行い、文部科学省に情報提供した。
- 国立大学保健医療学系代表者協議会看護学分科会と連携をして、今後の活動を検討することとなっている。

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ②看護学教育質向上委員会

◆2021年度コロナ禍における看護学教育の質状況を知るための緊急調査を2件実施した。

- 1) 2021年度看護系大学生の新型コロナウイルス感染症(COVID-19) ワクチン接種状況等に関する緊急調査  
2021年4月の時点で、看護学生のワクチン接種済、接種見込み割合が10%以下と回答した会員校が6割であった。設置主体によって、接種済み状況・見込み状況が異なっていた。

2021年度事業活動報告書 P.55～58

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ②看護学教育質向上委員会

2) 「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」につながる基礎資料として代替え教育ツール、シミュレーション設備の現状についても調査を行っている。

#### ◆2021年3月卒業生に対する就職後1年以内の退職者数に関する調査

1) 2021年4月1日から2021年3月31日までの協力を得られた会員校においてであるが、看護師の2.8%が退職、休職者は0.5%であった。会員校の退職率は日本看護協会の退職率よりも低くなっている。

2021年度事業活動報告書 P. 55～58



## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ③高度実践看護師教育課程認定委員会

##### 1) 高度実践看護師教育課程の審査および認定の実施

- ・ CNS新規申請：8大学2共通科目、11専攻教育課程
- ・ CNS更新審査：5大学5共通科目、14専攻教育課程
- ・ CNS科目内容変更申請：6大学3共通科目、3専攻教育課程
- ・ NP新規申請：1大学1共通科目、1専攻教育課程 の認定

##### 2) 高度実践看護師教育課程認定に関する申請希望大学への情報発信および相談業務の実施

- ・ 申請方法に関する説明動画をオンデマンド配信
- ・ 3月27日（日）Zoomでの全体説明、分野別の相談会、個別の相談受付

##### 3) 2022年度版審査要項の作成

2021年度事業活動報告書 P. 59～67

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ③高度実践看護師教育課程認定委員会

#### 4) 高度実践看護師教育課程の課題と将来構想

- ・課題と将来構想についての意見交換

#### 5) 感染症看護専門看護師育成の強化

- ・感染症医療人材養成事業に選定された38校に、教育課程のPR文書を送付
- ・感染看護専門分科会委員を中心に、教育課程をもつ大学院の科目責任者に対し、実態、課題を把握するアンケート調査を実施

#### 6) 委員会効率化に向けた検討

#### 7) 次年度への課題

- ・高度実践看護師教育課程の認定を推進し、高度実践看護師の増加と質向上に寄与する活動を実施する。資格認定を行う日本看護協会との連携・協働を推進する。

2021年度事業活動報告書 P. 59～67

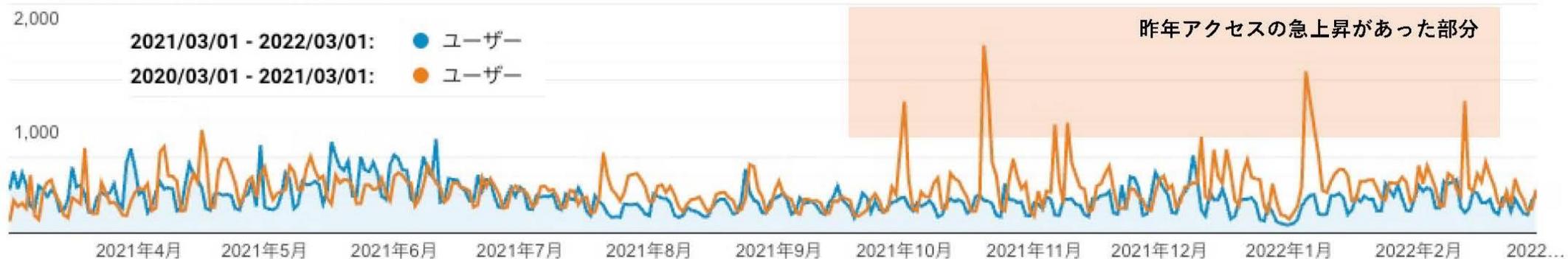
## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ④ 広報・出版委員会

##### 1) HP閲覧状況

2020年度と比較するとユーザーが減少しているが、2020年度は新型コロナウイルス感染症関連の情報に多くの関心が集まりアクセスが急上昇する日も多かったためである。2021年度は2019年度までに近い状態へ戻ったと推測される。



##### 2) HP利用規約やSNS規定等の見直し・取材依頼やデータ引用に関する対応

2021年度事業活動報告書 P.69～77

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ④ 広報・出版委員会

#### 3) 【新規】オープンキャンパスページ開設

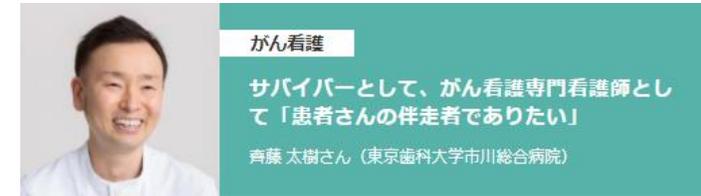
2021年11月公開。2022年3月時点で35校の登録有り



#### 4) 「専門看護師をめざす！」公開 (JANPU×看護roo!)

2021年度公開：慢性疾患看護、感染症看護、がん看護、家族支援看護、  
精神看護、在宅看護

今後更新予定：母性看護、老人看護、災害看護、地域看護



#### 5) 「今月の注目！看護教員」の継続発信

キーワード検索やタグ（掲載時期、地域、領域）を設置



#### 6) 日本看護系大学協議会早わかりリーフレットの作成・HP掲載

#### 7) Nursing Now関連：日本看護学会学術集会交流集会10の企画参加・HPでの広報

交流集会10の企画や撮影に委員も参加。動画は、HP内にて2022年12月27日まで公開

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ⑤ 国際交流推進委員会

##### 1. 主旨

- 1) 看護高等教育における国際活動・国際交流を積極的に推進する。
- 2) EAFONSのExecutive Committeeに参加し、連携を促進する。
- 3) 看護系大学における国際的な教育・研究活動を推進・支援する。

##### 2. 活動の実際

- 1) 国際交流推進セミナー開催（WEB）2022年2月19日（土）13:00～15:30
  - ・ withコロナにおけるオンライン国際交流～具体的活動事例に焦点を当てて
  - ・ オンラインにより複数国間で協働事業・学生のグループワーク等の交流を実施している2大学計4名の登壇者
  - ・ 全国から112名参加

2021年度事業活動報告書 P.79～90

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ⑤国際交流推進委員会

#### 2. 活動の実際（つづき）

##### 2) EAFONSとの連携

- ・ Chairへの池田氏就任に伴いEAFONS本部としての機能を遂行しHP整備実施
- ・ 25th大会（台湾）の周知と開催支援（1,321人参加／19か国）
- ・ 26th大会（日本）の開催に向け開催大学を公募し東京大学に決定

#### 3. 次年度に向けた課題

1) With/Afterコロナにおける看護系大学のグローバル化に貢献する研修会等を企画し実施する。成果をより広く公開する。

##### 2) EAFONS

- ① EC参加を通じて看護系大学の国際交流推進の課題を探索し推進をはかる。
- ② 26th大会（2023.3.10-11.東京大学・ハイブリッド形式）に向け、共同する。

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ⑥データベース委員会

#### 【実施内容】

- 1) 「2020年度（2021年度実施）看護系大学に関する実態調査」  
JANPUとして13回目、日本私立看護系大学協会との協働実施  
として4回目（回収率99.3%）  
※教員数は、2021年度と2022年度の2年分を調査
- 2) 「『看護系大学に関する実態調査』の活用に関する調査」
- 3) 「看護系大学（国公私立）教員数に関する調査」

2021年度事業活動報告書 P.91～93

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ⑥データベース委員会

#### 【今後の課題】

- 1) 誤入力や問い合わせ事項が多かった項目の検討と改善
- 2) 設問数が多いため、有効活用可能な質問項目の検討およびスリム化
- 3) JANPU に未加盟の大学、あるいは日本私立看護系大学協会に未加盟の大学のデータをカバーするため、日本私立看護系大学協会との協力を継続
- 4) 看護系大学の12年分の蓄積データのデータベース化とデータの活用方法の構築

2021年度事業活動報告書 P.91～93



## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【常設委員会事業報告】 ⑦災害支援対策委員会

趣旨：防災および災害支援にかかる事業として、看護系大学の在り方や広報、防災教育などの重要事項を協議し、本事業の円滑、適正な運営を図る

#### 活動1：被災後の教育継続に関する連携体制の維持・精錬

2020年度から連携体制づくり

2021年度は、組織されたブロック全体会議ならびに小ブロックでの代表校を中心とした会議と連携、各ブロックの地域特性を生かした連携と災害発生後の被害状況確認を行い、試行中

#### 活動2：災害フォーラムの実施

2022年2月6日にZoomウェビナーを用いて災害フォーラム『備災：大学間連携により見えてきたこと』を実施

事前の参加申込人数237名、当日参加人数167名（委員・話題提供者・事務局の合計12名を含む）  
アンケート回答者130名（報告書p.97-104参照）

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【常設委員会事業報告】 ⑦災害支援対策委員会

#### 活動3：各参加校の支援や困難についてホームページ等を活用した事例紹介

ホームページ上に公開（<https://www.janpu.or.jp/earthquake/>）中の既存例と追加の必要性について検討し、ホームページへの注目度やアクセス数の増加を目指す。

#### 活動4：災害発生時の被災した会員校への対応

活動1に記載した連携体制のもとで、各ブロック委員会担当者そして小ブロック当番者（会員校で持ち回り）それぞれの役割を明確にし、被災会員校の現状と支援の必要性の有無等に関する情報を確実に収集できるよう試行を開始した。

#### 活動5：防災マニュアルの改訂に関する検討

2017年度に作成された防災マニュアルの必要修正箇所について2021年度に委員会で改訂案を作成。次期の委員会での検討を依頼しホームページに反映予定である。

#### 今後の継続活動と課題：

- ・新年度の担当者の変更等についてスムーズなネットワークの継続
- ・防災マニュアルの追記変更等の広報
- ・災害時の連携活動や教育支援に関してホームページを効果的に活用
- ・各ブロックの活動紹介と情報共有やブロックを越えた連携活動の構築
- ・教育支援だけではない看護系大学の災害時の役割の検討



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の 事業活動報告 【臨時委員会】

2021年度事業活動報告書 P.105～115

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【臨時委員会事業報告】 ⑧APNグランドデザイン委員会

- **【目的】**

日本における高度実践看護師（Advanced Practice Nurse ; APN）の早急な普及啓発を目指して、現在のAPNの実情を踏まえ、APNの資格制度、教育、役割・機能と裁量の拡大等についてグランドデザインを作成する。

- **【活動経過】**

APNにおいてNPおよびCNSは定義と背景から抱えている課題も異なるため、NP部会およびCNS部会の2つの部会で活動した。

2021年度事業活動報告書 P.105～108

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【臨時委員会事業報告】 ⑧APNグランドデザイン委員会

#### ・【具体的活動】

#### 1) 教育課程・教育プログラムに関する調査のナースプラクティショナー(NP)教育課程に関する調査 (p.119-122) を行った。

対象：会員校の代表者またはNP教育課程の責任者。2021年3月～4月にWEBアンケート調査

結果：日本看護系大学協議会のNP教育課程を開講していない会員校においては、

「NP教育のできる教員がない（または少ない）」「教員の負担が大きい（マンパワー不足）」  
ことが、興味関心があっても開講には至らないという現状。

CNSとNPの役割の違いがわからないことに対するとまどいや、NPの位置づけがわからないといった疑問を示す回答が、自由記載を含めおおく、NP教育課程の開講への障壁と推察された。

#### 2) NP修了生の活動実践報告 (p.107-108資料)：実践活動報告会は2021年7月に開催。

離島でのケアを中心としたプライマリケアについて具体例の発表後、NPとして活動するうえでの課題や教育課程の改善点などについて意見交換した。

#### 3) 部会活動：各部会毎に背景役割を踏まえながら、議論を重ねた。

**今後に向けて**：2035年に向けビジョンの設定、NPおよびCNSのあるべき姿の明確化や特定行為を含む裁量拡大についての検討、教育課程の改革などを含めたAPNグランドデザインの間接報告を行った。

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【臨時委員会事業報告】 ⑨JANPU-NP資格認定委員会

- **【目的】**

日本看護系大学協議ナースプラティショナー（JANPU-NP）資格認定規定及び細則に基づき、JANPU-NPの資格認定に係る活動を行う

- **【活動経過】**

- 2022年の申請に向けて「JANPU-NP資格認定審査要項」の見直しを行った。
- JANPU-NP資格認定審査に関する説明資料を作成し、HP上に掲載。  
(p 110 – 113)

2021年度事業活動報告書 P.109～113

## 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

### 【臨時委員会事業報告】 ⑨JANPU-NP資格認定委員会

#### ・【資格審査】

- ・書類審査：資格認定委員会の6委員による書類審査（2022年4月）
- ・面接審査：2022年5月、面接による認定審査、面接審査結果：**3名合格**
- ・審査結果の概要：NP（プライマリケア看護）コース修了生。  
実践報告は実習事例を基に審査。  
高度な臨床能力を基盤に患者への個別ケアを実施。医療チーム全体に働きかけ、多職種連携、医療倫理、医療安全などの点でもナースプラクティショナーとしての役割を確認。

#### ・【今後のスケジュール】

5月：受験者へ認定審査結果の通知（郵送）後、認定登録料の振込確認  
JANPU-NP資格認定証の交付、登録者名簿への登録後、本会公式ホームページで  
名簿を公表

#### 【今後の審査状況について】

JANPU-NP 受験生増加への対策。  
NPの質担保のための実践能力審査の検討。  
審査組織化についての検討が必要。

## IV. 議事説明【報告事項】

### 2. 2021年度各委員会の事業活動報告

#### 【臨時委員会事業報告】 ⑩選挙管理委員会

2022年度は役員改選年度であるため、2021年11月に選挙管理委員会が設置され、計3回の委員会を開催し、以下の活動を行った。また、コロナ禍の状況を鑑み、**電子投票システムの導入**を行った。それに伴い、**役員候補者選挙規程の見直し**を実施し、書面と電子両方に対応できるものとした。

- 1) 理事および監事の選挙日程の立案と関係書類の整備・確認
- 2) 選挙人名簿及び被選挙人名簿の作成
- 3) 理事および監事の選挙関係書類の整備・確認
- 4) 選挙告示、被選挙人名簿及び電子投票システム説明資料の発送
- 5) 開票および開票の管理
- 6) 投票の有効、無効の判定
- 7) 選挙終了後、10名の理事候補者と補欠理事候補者 4 名、2名の監事候補者と補欠監事候補者 2 名の決定と理事会への結果報告



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 3. 2022年度重点事業計画 および各委員会の事業活動計画

資料2-1,2-2

## 2022年度重点事業計画

### 重点事業1. 今後の看護学教育のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

#### 2022年度のとりくみ

- 1) 会員校における教育のDX化の促進に資するよう、会員校間の情報共有と協働の方法を検討する
- 2) 実習前CBT/OSCEシステムの日本看護系大学協議会版（仮称）の開発を進める
- 3) 感染症に強い看護人材育成にむけた看護学教育プログラムの開発を進める
- 4) 保健師助産師看護師国家試験のICT化にむけて情報収集する

### 重点事業2. 高度実践看護のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

#### 2022年度のとりくみ

- 1) APNグランドデザインに基づき、APN教育制度改革に着手する
- 2) 他機関との協働のもとでナースプラクティショナー（仮称）の資格制度化が実現するよう積極的に活動する

### 重点事業3. 効果的な協議会活動を実現する組織運営に努める

#### 2022年度のとりくみ

- 1) 定款・規程等を確認し、より効率的・効果的で公平性・透明性の高い組織運営に資するよう適宜改訂する
- 2) 都道府県ごとの会員校相互の協力関係を促進する組織づくりを進める



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 3. 2022年度重点事業計画 および各委員会の事業活動計画

資料2-1,2-2



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【審議事項】

第1号議案

2022年度役員選挙の結果と  
役員候補者について

資料3

# 第1号議案 2022年度役員選挙の結果と役員候補者について

## 理事候補者

	社員(代表)氏名	所属
候補者	<b>井部 俊子</b>	長野保健医療大学看護学部看護学科
候補者	<b>内布 敦子</b>	敦賀市立看護大学看護学部看護学科
候補者	<b>叶谷 由佳</b>	横浜市立大学医学部看護学科
候補者	<b>鎌倉 やよい</b>	日本赤十字豊田看護大学
候補者	<b>川本 利恵子</b>	湘南医療大学保健医療学部看護学科
候補者	<b>岸 恵美子</b>	東邦大学
候補者	<b>諏訪 さゆり</b>	千葉大学大学院看護学研究院
候補者	<b>福井 小紀子</b>	東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
候補者	<b>守田 美奈子</b>	日本赤十字看護大学看護学部看護学科
候補者	<b>山勢 博彰</b>	山口大学大学院医学系研究科
補欠理事候補者1位	<b>河口 てる子</b>	日本赤十字北海道看護大学
補欠理事候補者2位	<b>春山 早苗</b>	自治医科大学看護学部
補欠理事候補者3位	<b>藤田 佐和</b>	高知県立大学看護学部看護学科
補欠理事候補者4位	<b>湯浅 美千代</b>	順天堂大学医療看護学部看護学科

(候補者は  
50音順)

**資料3**

# 第1号議案 2022年度役員選挙の結果と役員候補者について

## 監事候補者

	社員(代表)氏名	所属
候補者	<b>平野 かよ子</b>	宮崎県立看護大学看護学部看護学科
候補者	<b>南 裕子</b>	神戸市看護大学看護学部看護学科
補欠監事候補者1位	<b>岡谷 恵子</b>	四天王寺大学看護学部看護学科
補欠監事候補者2位	<b>川口 孝泰</b>	医療創生大学国際看護学部看護学科

(候補者は50音順)

# 第1号議案 2022年度役員選挙の結果と役員候補者について

## 指名理事候補者

	社員(代表)氏名	所属
候補者	<b>荒木田 美香子</b>	川崎市立看護大学
候補者	<b>石井 邦子</b>	千葉県立保健医療大学
候補者	<b>湯浅 美千代</b>	順天堂大学

(候補者は50音順)

## 常任理事候補者

	氏名	所属
候補者	<b>石垣 和子</b>	前石川県立看護大学学長



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【審議事項】

第2号議案

2021年度決算・監査報告

資料4

# 第2号議案 2021年度決算・監査報告

## 決算報告

- **貸借対照表**：決算時における資産・負債・正味財産の状態 p1-2

資産(負債+正味財産)合計	84,925,873円	(増減 15,487,514円)
負債の部合計	1,861,692円	(増減 251,974円)
正味財産の部合計	83,064,181円	(増減 15,235,540円)
- **正味財産増減計算書**：正味財産の勘定科目別に表記 p3-4

経常増減の部(経常収益)	71,968,549円	
経常増減の部(経常費用)	56,663,009円	(増減 1,666,906円)
- **財産目録**：資産、負債、正味財産の目録 p7-8
- **正味財産増減計算内訳表**：経常費用を各委員会・事業別に表記 p10-11
- **2021年度決算書 補足資料** p12

経常費用の事業費・管理費、各委員会・事業の予算額・執行額・執行率

## 監査報告

資料4

● 2021年度決算書 補足資料

経常費用の事業費・管理費、各委員会・事業別

	予算額(A)	執行額(B)	差異(A-B)	執行率
●事業費	47,925,000	39,662,943	8,262,057	82.8%
総会	2,270,000	4,001,093	▲1,731,093	176.3%
理事会	13,091,000	14,580,718	▲1,489,718	111.4%
高等教育行政対策委員会	1,545,000	1,508,192	36,808	97.6%
看護学教育質向上委員会	1,896,000	1,827,374	68,626	96.4%
高度実践看護師教育課程認定委員会	15,623,000	6,856,654	8,766,346	43.9%
広報・出版委員会	2,439,000	4,220,417	▲1,781,417	173.0%
国際交流推進委員会	1,650,000	1,183,371	466,629	71.7%
データベース委員会	1,835,000	2,707,245	▲872,245	147.5%
災害支援対策委員会	1,941,000	1,336,363	604,637	68.8%
選挙管理委員会	2,065,000	717,799	1,347,201	34.8%
APブランドデザイン委員会	1,495,000	397,672	1,097,328	26.6%
JANPU-NP資格認定委員会	1,575,000	326,045	1,248,955	20.7%
●管理費	20,001,000	17,000,066	3,000,934	85.0%
●経常費用合計	67,926,000	56,663,009	11,262,991	83.4%



一般社団法人

日本看護系大学協議会

## 2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

### 議決書の提出について

- 本日の事前説明会・意見交換会後  
「**第1号議案2022年度役員選挙の結果と役員候補者について**」及び「**第2号議案2021年度決算・監査報告**」について「**賛・否**」のいずれかを○で囲み、社員が署名／捺印後、FAXまたはpdfをメール添付で、**6月30日まで**に、日本看護系大学協議会事務局宛に送付して下さるようお願いいたします。
- 審議結果につきましては、**後日、日本看護系大学協議会のホームページでご報告**させていただきます。



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## IV. 議事説明【報告事項】

### 4. 2022年度収支予算書

資料5

## 2022年度予算案に向けての提案

- 1) 理事会費・総会費・選挙管理委員会費について  
管理費に計上する。

## IV. 議事説明【予算報告】2022年度収支予算書

	2022年度 予算額(A)	2021年度 予算額(B)	差異(A-B)	2021年度 執行額(C)
<b>● 経常収入の部</b>	80,250,250	71,600,200	8,650,050	71,968,549
会費収入	67,850,000	66,700,000	1,150,000	66,700,000
会費	67,850,000	66,700,000	1,150,000	66,700,000
事業収入	11,000,000	3,500,000	7,500,000	3,938,000
高度実践看護師教育課程認定費 JANPU-NP審査料登録料	4,000,000	3,500,000	500,000	3,938,000
文部科学省委託事業費	7,000,000	—	7,000,000	—
雑収入	1,400,250	1,400,200	50	1,330,549
雑収入	1,400,250	1,400,200	50	1,330,549
<b>● 経常支出の部</b>	76,383,500	67,926,000	8,457,500	56,663,009
事業費	45,786,500	47,925,000	▲2,138,500	39,662,943
管理費	30,597,000	20,001,000	10,596,000	17,000,066
<b>● 経常費収支差額</b>	3,866,750	3,674,200	192,550	15,305,540

# ● 2022年度予算書 補足資料 経常費用の事業費、各委員会・事業別

	2022年度 予算額(A)	2021年度 予算額(B)	差異(A-B)	2021年度 執行額(C)
●事業費	45,786,500	47,925,000	▲2,138,500	39,662,943
高等教育行政対策委員会	1,625,000	1,545,000	80,000	1,508,192
看護学教育質向上委員会	3,990,000	1,896,000	2,094,000	1,827,374
看護学教育評価検討委員会	308,000	—	308,000	—
高度実践看護師教育課程認定委員会	14,680,000	15,623,000	▲943,000	6,856,654
広報・出版委員会	4,631,500	2,439,000	2,192,500	4,220,417
国際交流推進委員会	1,421,000	1,650,000	▲229,000	1,183,371
データベース委員会	2,541,000	1,835,000	706,000	2,707,245
災害支援対策委員会	1,514,000	1,941,000	▲427,000	1,336,363
APブランドデザイン委員会	853,000	1,495,000	▲642,000	397,672
JANPU – NP資格認定委員会	917,000	1,575,000	▲658,000	326,045
常任理事報酬その他	8,306,000	8,050,000	256,000	7,774,477
EAFONS日本大会支援金	3,500,000	—	3,500,000	—
文部科学省委託事業自己負担金	1,000,000	—	1,000,000	—
予備費	500,000	500,000	0	0



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## V. お知らせ

1. 2023年度定時社員総会開催日時
2. 看護系大学に関する実態調査のお願い
3. EAFONS2023のお知らせ

資料6,7,8



## V. お知らせ

# 1. 2023年度定時社員総会開催日時

日 程： **2023年6月30日（金）** 終日予定

開催方法： オンライン（予定）

Zoomウェビナーの「投票」機能を使い、  
2023年度社員総会の開催方法（会場開催 or  
オンライン開催）についてアンケートを行います。

## V. お知らせ

### 1. 2023年度定時社員総会開催日時

日 程： **2023年6月30日（金）** 終日予定  
開催方法：オンライン（予定）

ただいまより、右図に示した画面が示されます。

**議決権をお持ちの代表者の先生のみ**、「○会場に参集・○オンライン」のどちらかをクリックした後、赤枠で示した「送信」ボタンを押してください

投票

質問

来年度の定時社員総会の開催方法

- 会場に参集しての開催を希望
- オンラインでの開催を希望

送信



## V. お知らせ

### 2. 看護系大学に関する実態調査のお願い

調査（入力）期間：**2022年10月～12月（予定）**

ホームページアドレス：<https://www.janpu.or.jp/>  
（トップページに実態調査のバナーを設置予定）

- 調査内容（2020年度版を参照）
- 質問と回答集
- 過去の集計結果の閲覧 のURLは、資料7をご覧ください。

お問い合わせ先（資料7参照）

- 1) **調査の内容、集計に関すること** 2022年度データベース委員長  
※決まり次第、ご報告いたします。
- 2) **提出方法、会員校コードに関すること**  
一般社団法人日本看護系大学協議会事務局

資料7



## V. お知らせ

### 3. EAFONS2023のお知らせ

- ・ 2023年3月10日（金） - 11日（土）
- ・ JANPU・UTOKYO NURSING共催 ハイブリッド開催
- ・ 開催校:東京大学（池田真理）
- ・ 基調講演: Cheryl Tatano Beck(University of Connecticut)
- ・ 一般演題発表では若手の優秀演題アワードを表彰予定
- ・ 今後の予定



演題登録 :7月1日 - 9月30日

早期参加登録:7月1日 - 2023年2月28日

参加登録 :2023年3月1日-3月11日

資料8



## V. お知らせ

Symposium	
コミュニティベースの参加型研究，ニーズマップから政策まで	Rhayun Song 五十嵐歩 キタ幸子 Sukhee Ahn
データサイエンスへの挑戦：ヘルスケアの進歩におけるデータサイエンスの役割	Sheila Bonito 森本 明子 Maxim Topaz 他
看護研究における質的アプローチの探索	Chiyoung Cha 他
Workshop	
看護教育におけるVR教材の作成体験	春名めぐみ WeyGuan Lem 小野光貴 他
可視性を高める：研究のPublishの方法	Karis Cheng 他
メンターとメンティーの関係性	Chia-Chin Lin Alex Molassiotis 他
JBI：エビデンスに裏付けられた介入の実装	Patraporn Bhatarasakoon 山川みやえ 他
看護理工学：ハンズオンワークショップ	仲上豪二郎 北村言 高橋聡明 他



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## VI. 意見交換



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

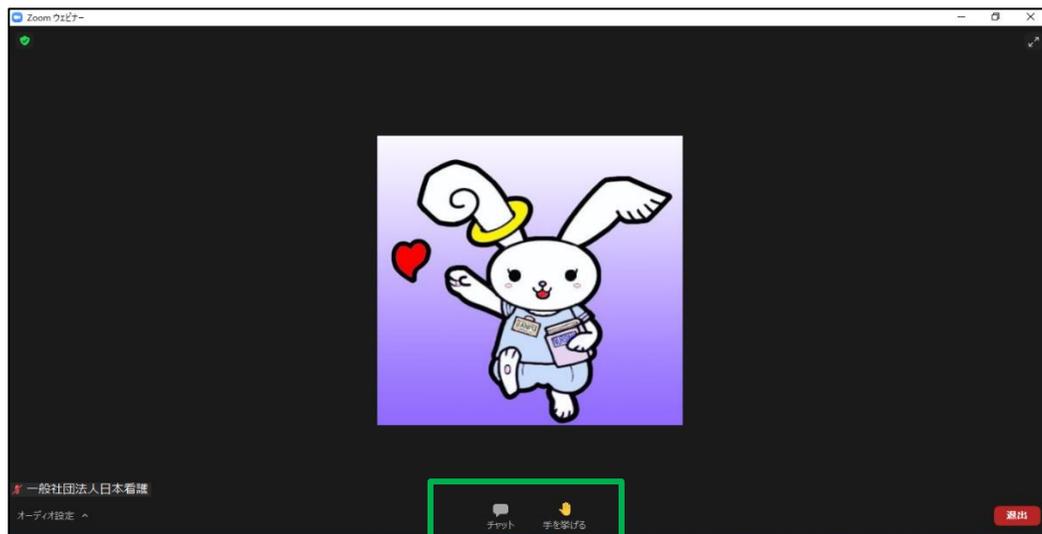
## VI. 意見交換

### 【審議・報告事項に関するご意見・ご質問】

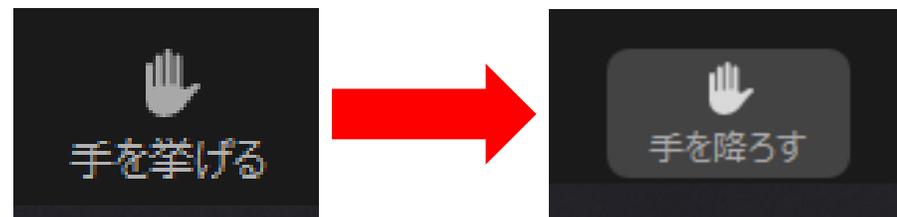
- ご意見・ご質問等がございましたら、**手上げ機能を用いて合図**をしていただくようお願いいたします。
- 事務局側で、ミュートを外させていただきますので、**画像をONにして、大学名とお名前を言ってからご発言ください**。なお、ご発言は、**議決権をお持ちの代表者の方**に限らせていただきます。
- また、**すぐに回答できない内容につきましては、後日、日本看護系大学協議会のホームページで、審議結果と共に掲載させていただきます。**

# 質問時の手挙げ方法

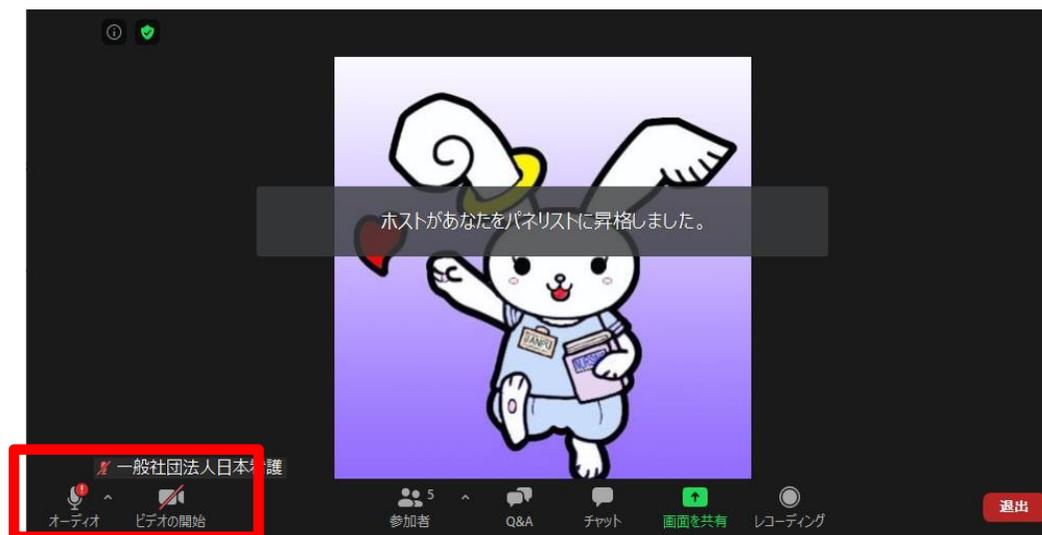
- ①画面下の方にカーソルを合わせると「チャット」と「手を挙げる」というボタンが表示されます。



- ②「手を挙げる」ボタンをクリックすると「手を降ろす」という表示に代わります。



- ③主催者側から指名されると「パネリスト」になります。オーディオ(マイク)とビデオをONにして口頭で質問してください。



※チャットは使用しないようお願いいたします。



一般社団法人

日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

## VI. 意見交換

### 【審議・報告事項に関するご意見・ご質問】

- ご意見・ご質問等がございましたら、**手上げ機能を用いて合図**をしていただくようお願いいたします。
- 事務局側で、ミュートを外させていただきますので、**画像をONにして、大学名とお名前を言ってからご発言ください**。なお、ご発言は、**議決権をお持ちの代表者の方**に限らせていただきます。
- また、**すぐに回答できない内容につきましては、後日、日本看護系大学協議会のホームページで、審議結果と共に掲載させていただきます**。



一般社団法人

日本看護系大学協議会

# 2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

閉会後もご意見・ご質問を受け付けます

- 〆 切 6月30日 (木)
  - 受付先 日本看護系大学協議会 事務局 [office@janpu.or.jp](mailto:office@janpu.or.jp)
- 後日、JANPUホームページに回答内容を掲載させていただきます

## 今後のスケジュール

**6月30日まで**  
**議決書を提出**  
してください



**7月4日**  
理事・監事による  
**定時社員総会**



審議事項の結果を  
含む総会議事録等を  
JANPUホームページ  
に掲載

本日午前中の 文部科学省・厚生労働省からの情報提供の資料及び動画は  
ホームページの「会員校専用ページ」に掲載します



一般社団法人  
日本看護系大学協議会

2022年度 社員総会事前説明会・意見交換会

閉会

長時間にわたりご参加いただき、ありがとうございました